

学校 番号	6 2	学校名	松川 高等学校
----------	-----	-----	---------

令和 5 年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和 5 年 11 月 7 日（火）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

1 学校概要説明

- ① 学校評価について
 - ・本年度の重点目標について
 - ・学校評価の内容について中間報告
- ② 進路状況について
 - ・今年度の主な進路指導方針について
 - ・令和 5 年度卒業生の近況について
- ③ 生徒指導について
 - ・本年度の生徒指導状況の中間報告
 - ・生徒支援の状況について
- ④ 各学年主任より
 - ・各学年生徒の現状と活動予定などについて
- ⑤ 生徒会活動について
 - ・本年度の方針および具体的活動について（旧役員より直接説明）
 - ・第 40 期生徒会活動について（新役員より直接抱負を説明）

2 意見交換

- ・学校概要説明に関連して、各評議員より今年度の方針・具体的活動指導計画等に対する質疑および意見交換をおこなった。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・事前に評議員の方に、本校の授業公開週間にあわせて日程調整のアンケートを送付し、多くの評議員の方が都合のあう日に授業参観および評議員会を設定した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- 1 生徒が落ち着いて学校生活を送っており、校舎内もきれいだとの感想をいただいた。I C T機器の活用が進み、生徒のタブレット端末の活用も進んでいる一方、S N S適正利用に向けたご提言もいただいた。
- 2 生徒会によって制定されたスマホルールや花いっぱい運動などの活動により学校だけではなく地域も元気になるという激励の言葉を頂戴した。今後松川高校で学びを深めた卒業生がさらに地域で活躍することへの期待の言葉もあった。
- 3 高校生の不登校の状況についての質問があり、本校におけるカウンセリングやS S Wの活用状況について応答し、今後も生徒の変化を職員が見極め、適切な対処をしていくことを確認した。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- 1 職員の授業アンケート結果について、一定数いる無回答者の内容を確認したいという指摘があった。職員も含め、校内での取り組みを適切に外部に発信することの大切さを確認することができた。
- 2 生徒会諸活動への一定の評価をいただいた。今後も、生徒自ら考え取り組む姿勢を養い、統率力やコミュニケーション能力育成を目指したい。
- 3 生徒の自主的な活動により、地域との繋がりについて評価をいただいた。今後も諸活動等を通して生徒の自己有用感を高めつつ、さらなる地域との連携活動を継続したい。